

急性大動脈解離保存療法の入院から退院までの流れ

様式 1

ID:@PATIENTID

氏名:@PATIENTNAME 様

月日	入院前	入院日～3日まで	4日目～20日まで	退院まで
治療 処置 検査等	<ul style="list-style-type: none"> 入院中、採血・レントゲン・心電図など必要に応じて検査があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴があります。 点滴で血圧や痛みの管理を行っていきます。 動脈に動脈ラインが入っています。 心電図モニターがついています。 酸素吸入を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 胸部と腹部のCTがあります。 状態に合わせて点滴の量が減ってきます。 血圧が安定すれば、動脈ラインが抜けます。 心電図モニターがついています。 	<ul style="list-style-type: none"> 胸部と腹部のCTがあります。 
食事		<ul style="list-style-type: none"> 食事は食べられません。 お水やお茶は少量なら飲んでかまいません。 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に合わせて食事が始まります。 お水やお茶の飲水制限はありません。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により薬が変更になる場合があります。 現在内服中の薬、お薬手帳を入院時に持参してください。 			
安静度		<ul style="list-style-type: none"> 絶対安静です。ベッドから起き上がることもできません。 寝返りも看護師がお手伝いします。 	<ul style="list-style-type: none"> リハビリメニューに沿ってリハビリを行っていきます。 リハビリの進行によって、安静度が変わってきますので、その都度説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題がなければ、制限はなくなります。 
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 排便の時に力むことで血圧が上がり病状が悪化する可能性があります。必要時下剤を使って排便調整を行います。 尿の管が入っています。 排便はベッド上で便器を使用し行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 血圧が安定して、ベッドサイドに降りられるようになれば尿の管を抜きます。 リハビリの進行に合わせて、トイレに行けるようになります。 	
清潔		<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体拭き、洗髪を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> シャワーができます。
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活や治療の流れについて説明します。 必要物品について説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みがあったり、痛みが強くなるようでしたらお知らせください。 夜間眠れない場合は、医師・看護師に相談してください。 集中治療室は御家族のみ面会できます。小さい子供・体調の悪い方の面会は控えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 血圧や状態が安定すれば、一般病室に移ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師より日常生活の注意点についてパンフレットを使用して説明します。 栄養士から栄養指導があります。ご家族の方も一緒に受けてください。 薬剤師から薬剤指導があります。